

資料No2

平成30年2月15日

京丹後市立図書館長 様

京丹後市図書館協議会

会 長 深 田 和 幸

副会長 松 岡 豊 美

今後の京丹後市立図書館のあり方について（答申）

平成28年5月26日付け8社会第294号により諮問のありました上記のことについて、公立図書館に求められている「市民の暮らしを支える情報拠点であり、市民が憩いの場として過ごすことができる図書館」に対する現状や課題など、本協議会において慎重に審議した結果、別紙のとおり答申します。

今後の京丹後市立図書館のあり方について（答申）

1. 本市は、2つの図書館4つの図書室を有している。このうち、峰山図書館は立地場所、広さ及び施設の老朽化が、大宮図書室と弥栄図書室は広さなどの課題があり、当該3施設は比較的近接していることから統合する。
統合した施設は、まちづくり・ひとづくりに貢献できる図書館として、施設面・運営面ともに十分な機能を兼ね備えた施設とする。また峰山町及び大宮町にかかる商業地域周辺に整備する。
なお、市が他分野における公共施設等の整備を計画する場合は、その計画に沿った機能を兼ね備えた複合施設として整備することが望ましい。
2. あみの図書館は、現状の機能を有する施設として継続すること。
3. 丹後図書室及び久美浜図書室は、統合した施設から遠距離にあるため市民の利便性を考慮し、分館として維持する必要があるが、施設の広さ、老朽化等については改善に向けて検討すること。
4. 全ての施設が、市民にとって居心地のよい、憩いの場・居場所としてゆっくりと過ごすことができる空間となるよう工夫し、利用者が休憩できるスペースも整備すること。
5. 開館時間・開館日は現状維持を基本とするが、より多くの市民が利用しやすい館運営について工夫するとともに、更なる職員体制の充実に努めること。
6. 整備には多額の財政負担を伴うが、早期の実現に向けて検討すること。

議案第75号 令和4年度京丹後市一般会計決算について

図書館管理運営事業にかかる附帯意見

今後の図書館の在り方について、平成30年の図書館協議会の答申書で、峰山図書館、弥栄図書室、大宮図書室は統合する、との答申があった。しかしながら統合については決定していない。現在、都市拠点の公共施設基本計画策定に向け、新図書館を含む複合施設の検討が進んでいるが、現図書館・図書室の在り方が、新図書館の機能や規模などに大きく影響してくと考えられる。よって、次の項目について指摘する。

1. 峰山図書館、弥栄図書室、大宮図書室の在り方について、地域や利用者の声を聞くこと。
2. 教育委員会が主体となって、新図書館の構想を早急に進めること。

以上、意見とする。

図書館、図書室利用者アンケートの実施について

都市拠点における図書館整備計画策定にあたり、図書館協議会答申（H30）において「統合する」とされている峰山図書館、大宮図書室、弥栄図書室の、今後の在り方に係る意見を把握するためアンケート調査を実施する。

- 1 対象者 市内の図書館・図書室の利用者
- 2 方法 当該2館・4室の利用時にアンケートへの回答を依頼する
- 3 期間 令和5年12月●日～12月●日
- 4 調査内容 別紙アンケート調査票（案）のとおり
- 5 結果活用 都市拠点における図書館整備計画策定の参考にするとともに、当該3館・室の在り方等、周辺地域への今後の図書館サービスの在り方を検討する上での参考資料とする。

図書館、図書室の今後の在り方に関するアンケート調査票

<アンケート調査の趣旨>

本市の今後の図書館、図書室の在り方については、平成30年に京丹後市図書館協議会から示された「今後の京丹後市立図書館のあり方について（答申）」（以下「答申」）の中で、

・峰山図書館は立地場所、広さ及び施設の老朽化が、大宮図書室と弥栄図書室は広さなどの課題があり、当該3施設は比較的近接していることから統合する

・統合した施設は、まちづくり・ひとづくりに貢献できる図書館として、施設面・運営面ともに十分な機能を兼ね備えた施設とする。

・（統合した施設は）峰山町及び大宮町にかかる商業地域周辺に整備する。
とされています。

そのような中、令和5年3月に策定された「京丹後市都市拠点整備構想」（以下「構想」）の中では、京丹後市の中心部にあたる、しんざん小学校（峰山町荒山地区内）付近の「公共施設ゾーン」に、新たな図書館の整備を検討することが示されています。

本アンケートは、「答申」「構想」を踏まえた新たな図書館の整備を検討するにあたり、「答申」で統合の対象となっている峰山図書館、大宮図書室、弥栄図書室の今後の在り方などについて、利用者及び地域の皆さんの意見を把握するために行うものです。

12月●●日（ ）までにアンケート回収箱へ投函してください。

（回収箱設置箇所場所 峰山図書館、大宮図書室、弥栄図書室、市役所（峰山庁舎）、大宮庁舎、弥栄庁舎）、峰山地域公民館、大宮地域公民館、弥栄地域公民館

スマートフォン等で右のQRコードを読み込むと、

インターネットで回答できます⇒⇒⇒



※ アンケート用紙かインターネット、どちらかで回答をしてください。

※ アンケート回答はお一人様1回でお願いします。

* 各設問について、該当するものにチェックとコメントを記入してください。

1 あなたご自身についてお答えください。

(1) 住所

- 峰山町 大宮町 弥栄町 網野町 弥栄町 丹後町 久美浜町
 京丹後市外

(2) 年齢

- 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

(3) 職業

- 学生 会社員 公務員 自営業 アルバイト・パート 無職

2 図書館（室）の利用頻度を教えてください。

- 週2, 3回以上 週1回程度 月2, 3回程度 月1回程度 年数回程度
 (ほとんど) 利用しない

3 [設問3で利用すると回答した方のみ] あなたが最も利用する図書館（室）はどこですか。

- 峰山図書館 あみの図書館 大宮図書室 弥栄図書室 丹後図書室
 久美浜図書室

4 図書館（室）利用の際の主な交通手段と所要時間は

(1) 交通手段

- 自家用車 バス 鉄道 自転車 徒歩 タクシー
 その他 ()

(2) 所要時間※片道

() 分

5 都市拠点（しんざん小学校付近・峰山町）に、市の中心的な図書館として、十分な規模や機能を備えた図書館が整備される場合の市立図書館（室）の今後の在り方について、

(1) あなたの考え方に一番近いものを一つ選んでください。

- 大宮図書室・弥栄図書室ともに残すべき
 大宮図書室のみ残すべき 弥栄図書室のみ残すべき
 大宮図書室・弥栄図書室ともに廃止してもやむを得ない。

(2) (1) で選んだ理由を記入してください

[]

(3) (1) で「残すべき」とした図書館（室）にはどのような運営形態を望みますか。

現在のまま（蔵書数、開館日数、時間を変えない）

蔵書数、開館日数・時間数が減ってもよい

蔵書は置かず、貸出しのみでよい（他館（室）の図書を事前予約・受取や閲覧室設置）

返却ボックスがあればよい

その他

[]

6 今後の図書館、図書室の整備、在り方についてご意見があれば記入してください。

[]

ご協力ありがとうございました。